

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-74	講座名	テクノロジーカフェ
記載日	2020/3/29	団体名・企業名	公益社団法人日本技術士会中部本部中部倫理委員会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

テクノロジーカフェは、サイエンスカフェの技術者版です。カフェのようなリラックスできる空間で、現役の技術者が最先端技術について、わかりやすく解説します。

講師の人となりも魅力の一つです。クールにプレゼンする講師、熱血講師、脱線大好きな講師、さまざまなキャラクターも、愛していただければと思います。

環境とテクノロジーは、人類にとって切っても切れない関係です。様々なテクノロジーについて話題提供することを通じて、環境の大切さを皆で話し合えたらと思います。



※写真1の説明

2/23日比先生「五大栄養素」について、知ってるはずの知識がカチャカチャとつながる感じでした。

※写真2の説明

12/15の光景「もどき食品」について学びました。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

毎回熱心に来られるリピーターの方と、お初の方がいい具合に回り出したと思います。

だいたい20名前後で皆が普通の声で議論できる雰囲気になっています。

話題は多岐にわたり、かなりの脱線を見せることもあります。脱線トークがうまい講師はだいたいテーマのトークも面白いです。

おいしいコーヒーと毎回繰り広げられるテクノロジートーク、これからも、長く続けていきたいと思えます。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

A I IoTと機械社会が進むのは確実と思いながら今一入り込めていない自分だが、やはり勇気をもって理解し、活用しようと思なおした。

生活に密着した話題提供であり、判りやすかった。またカードでの支払いのキャッシュレス→税金→個人の商用取引等から「ビックデータ」の現状解説は大変参考となった。(プラットフォームが少し理解できた)

時節に合ったトピックで良い

新技術についての解説が参考になりました。

「もどき食品」の奥深い多面的な話はとても分かりやすく興味をもった。ぜひ次の機会に異なった切り口でもお話を聞いてみたい。